



な が れ



今、あらためて考える ～ 〈あ・い・さ・つ〉 ～

校長 服部 みどり

地域の方に、「戸三小の子が毎日あいさつをしてくれるのでうれしいです。」と言われることが、何度か続きました。人とのかかわりの中で、あいさつは基本ですから、「あいさつを欠かさずに行っている子がいる」ということが分かり、私もとてもうれしくなりました。でも、そのあいさつ・・・本当に〈あ・い・さ・つ〉でしょうか。あいさつは漢字で書くと「挨拶」となり、この二文字には「自分の心を開いて相手に迫る」という意味があります。気持ちの込もったあいさつができていますでしょうか。相手のことを考えたあいさつができていますでしょうか。あいさつの言葉やあいさつをする時の動作は、時間や天気、季節や土地、国などによって違いがありますが、その時々状況に合ったあいさつができていますでしょうか。どんな時でも相手がうれしくて笑顔になるようなあいさつができていますと良いと思います。

1学期の途中から集団登校してきた後で1年生が「にこにこあいさつ隊」を結成し、戸三小の正門前で「おはようございます！」とあいさつをしてくれています。学校の前を通る人であれば老若男女を問わず誰にでも声をかけます。2学期は、この「にこにこあいさつ隊」に加え、代表委員会の児童も「あいさつ」をしています。笑顔を返してもらったり「ありがとう。」「頑張ってるね!」と声をかけていただいたりしているうちに、「おはようございます。」だけでなく「行ってらっしゃい。」「お仕事頑張ってください。」「雨が降りそうですよ。」などと更に言葉を交わす様子もみられるようになりました。朝、学校の門のところに立っていると、毎日同じ時間に通る人がいること、ボランティアで見守りをしてくださっている人がいること、外国から勉強をしに来ている人がたくさんいること、あいさつをすると喜んでくれる人が多いことなどに気付いた児童がたくさんいます。あいさつの合間に、朝でも月の見える日があること、この頃自分の手が冷たくなること、みんなの洋服が暖かそうなものになってきたことにも気付きました。

あいさつ

「おはよう」というと 目がさめる
「いただきます」というと おなかのすく
「いってきます」というと げんきにいける
「ありがとう」というと きもちがいい
「ごめんなさい」というと ほっとする
「おやすみなさい」というと いいゆめみられる
あいさつって うれしいな

(福島 圭一)

「あいさつ」は素晴らしい習慣ですが、よく知っている人以外にあいさつをするのには勇気がいります。反対に、一緒にいる時間の長い家族などには、恥ずかしくてきちんとしたあいさつのできていない人もいます。でも、あいさつは、コミュニケーションをとるための第一歩・・・。1対1でも組織の一員としても、とても大切です。これからの未来を担う子供たちには特に、勇気を出して、本当の〈あ・い・さ・つ〉をしてほしいと思います。これからも、折に触れ、伝えていこうと思います。ぜひ、地域・

保護者の皆様方も、子供たちのあいさつに対し、言葉やアクションを返していただけたら幸いです。



11月10日は、戸三小の学芸会です。各学年が、劇を通して「仲間」「友情」「思いやり」「勇気」など、人生の大切なテーマを伝えようと張り切っています。台本を読み、登場人物の気持ちを理解し、声の調子や表情、動作などを、どのように工夫して表現したら劇を見る人にしっかりと伝わるかを考えて練習をしています。自分とは違う登場人物を演じる楽しさ、みんなで1つの劇という作品をつくり上げる楽しさをたっぷりと味わうことができるよう、教職員も、劇指導をしっかりとしていきます。教室で机に向かって学ぶ時間とはまた違った充実した時間を、学芸会という学校行事を通してたっぷりと味わっていきます。ぜひ、お出かけください。



初めての学芸会に向けて練習に取り組んでいます

1年担任 江蔵 弘文・百野 圭太

2学期が始まり、早くも2か月が過ぎました。今年の夏は暑く、外に出られない日が多かったので、涼しくなった今、子供たちは元気いっぱいに校庭で遊んでいます。

先日は2年生と一緒に井の頭公園へ生活科校外学習に出掛けました。1年生は、2年生から「どこを見にいきたい？」などと優しく話しかけられながら、グループで活動していました。見学中の子供たちの目はきらきらしていて、動物たちの命の輝きを映しているかのような様子でした。特にモルモットとのふれあい体験のときには、うっとりした表情で、そっと背中を撫でていた姿が印象的でした。小さいけれど、確かにそこにある命の存在に気付いて、それを大切にしようとする清らかな心を感じることができました。

11月、学芸会があります。1年生は、「心をついに!」、「練習は本番!」を合言葉に、日々練習に取り組んでいます。みんなで力を合わせることの喜びや表現する楽しさを感じて、「学芸会をやってよかったな、楽しかったな」と児童が思えるよう、指導をしています。

沈黙もまた金

スクールカウンセラー 丸尾 史子・三澤 有香

相談室でお話を伺っていると、しばしば「沈黙」の状態が訪れるときがあります。それまで途切れることなく続いていた語りが唐突に宙に浮いたようになってしまうこともあれば、相談室に入室したはじめてから沈黙の時間が続く、ということもあります。

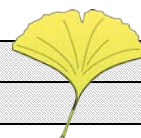
日常会話では、沈黙はどちらかと言えば「避けたほうがいいこと」として扱われることが多いようです。「黙っているのは気まずいな」とか「つまらないと思われていないだろうか」とか、言葉として表現されていない曖昧さに対する不安が、その背景にあるのかもしれません。

私たちカウンセラーは、沈黙のなかにも積極的な意味を見出します。沈黙は決して無為な時間ではなく、その人の心のなかでは、言葉になっていない（もしくは、あえて言葉にしていない）たくさんの思考や感情が動いている、と解釈します。特に、まだ言葉での表現が発達の途上にある子供は、自分の心のなかでどんなことが動いているのか、それを考えあぐねている状態です。そうした時、じっと待つのか、それとも言葉にできるよう促していくのか、その沈黙の意味を探りながら考えていくことになります。

沈黙もまた金。言葉にならない表現も含めて、子供たちの育ちを見守っていききたいと思います。

11月の主な行事予定（予定は変更になることもあります）

1	木	安全指導
2	金	B時程 読書週間終 放課後ゼミ5・6年
3	土	【文化の日】東京都教育の日
4	日	
5	月	委員会活動
6	火	避難訓練
7	水	B時程
8	木	
9	金	学芸会リハーサル
10	土	学芸会 5時間授業(全)14時35分下校
11	日	
12	月	振替休業日
13	火	コオーディネーション講習会(2~4校時) 放課後学習教室
14	水	B時程 4時間授業(全)13時10分一斉下校
15	木	土曜時程 4時間授業(全)12時50分下校 就学時健診
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	歯磨き週間始 クラブ活動
20	火	情報モラル出前授業 4年、放課後学習教室
21	水	B時程4時間授業(1年2組以外)13時10分下校 校内研究授業1年2組(5校時)14時25分下校
22	木	歯磨き週間終 ギネスに挑戦 座布団作り体験6年
23	金	【勤労感謝の日】
24	土	
25	日	
26	月	ゲストティーチャーによる英語活動1・2年 委員会活動
27	火	神田川ファンクラブ 4年 放課後学習教室
28	水	B時程4時間授業(5年以外)13時10分下校 校内研究授業5年(5校時)14時25分下校
29	木	
30	金	B時程 保護者会(全) 小中連携「貢献学習」 ブラインドサッカー体験 4年



もうすぐ学芸会です！

学芸会委員長 山内 泰子

11月10日(土)は学芸会です。2年に1度、体育館のステージが夢の舞台に変わります。今年は名称が学習発表会から学芸会に変わり、見応えのある舞台発表になりそうです。各教室では劇の練習だけでなく音楽やダンス、背景画や小道具作りなど、他の教科や教員も一丸となつての練習に熱が入ってきました。

御家庭でも様々な面で御理解と御協力をいただき、本当にありがとうございます。

低学年は初めての学芸会。1年生は「ばけじぞう」を、2年生は「のはらうたのたんじょうパーティー」を演じます。初々しい発表をお楽しみに！ 中学年は2度目の学芸会。3年生は「エルマーの冒険」、4年生は「じゅげむ」を演じます。一昨年の経験を生かし、より一層パワーあふれる子供たちの発表に期待が高まります。そして、高学年は小学校生活最後の学芸会。5年生は「キャッツ〜ある満月の夜の舞踏会」、6年生は「魔法を捨てたマジョリン」で、劇団四季顔負けの熱い発表を目指します。

仲間と力を合わせて一つの舞台を作り上げることが、一人一人の大きな成長につながることを願ってやみません。役柄や台詞の長さなどに違いはあっても、この日は全員が主役です。どうぞ温かい御声援をお願いいたします。

※ 学芸会当日のタイムテーブルや留意事項などは、学芸会のお知らせやプログラムを御覧ください。